

ベクルリー 調製・投与方法の解説

■ベクルリーの用法・用量について

[ベクルリー点滴静注用100mg 電子添文2023年2月改訂(第8版)]

6. 用法及び用量

通常、成人及び体重40kg以上の小児にはレムデシビルとして、投与初日に200mgを、投与2日目以降は100mgを1日1回点滴静注する。

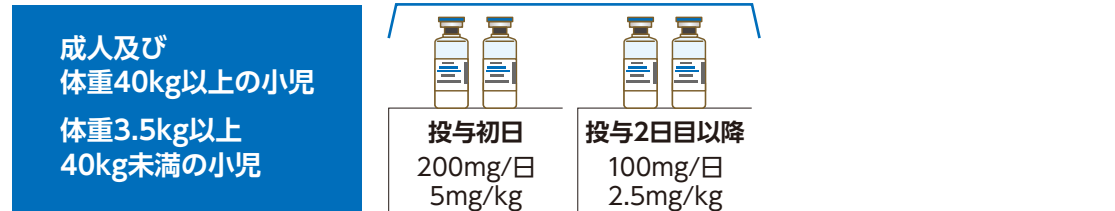
通常、体重3.5kg以上40kg未満の小児にはレムデシビルとして、投与初日に5mg/kgを、投与2日目以降は2.5mg/kgを1日1回点滴静注する。

なお、総投与期間は10日までとする。

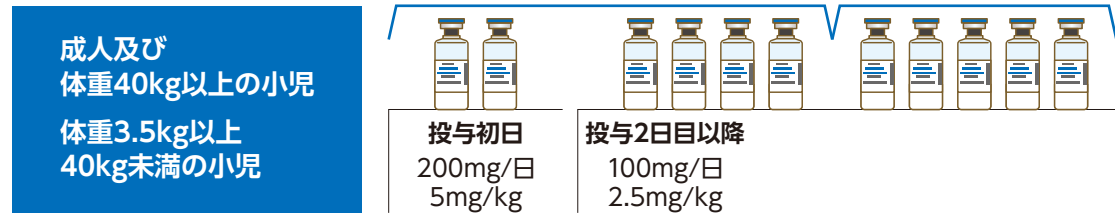
7. 用法及び用量に関連する注意(抜粋)

7.2 SARS-CoV-2による感染症の症状が発現してから速やかに投与を開始し、3日目まで投与する。ただし、SARS-CoV-2による肺炎を有する患者では、目安として5日目まで投与し、症状の改善が認められない場合には10日目まで投与する。

重症化リスク因子を有する等の患者 (酸素投与を要しない)



肺炎を有する患者



■準備するもの



ベクルリー
点滴静注用投与量に
応じた本数(1~2本)



注射用水
(19mL/1バイアル)



輸液バッグ
投与量に応じた
生理食塩液
(25~250mL)

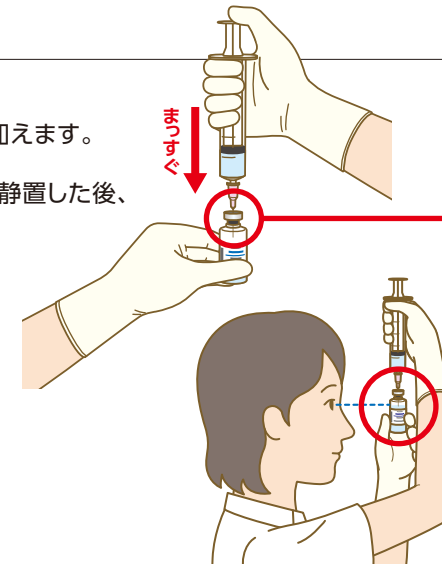
ベクルリー®点滴静注用

ベクルリー 点滴静注用の調製と投与

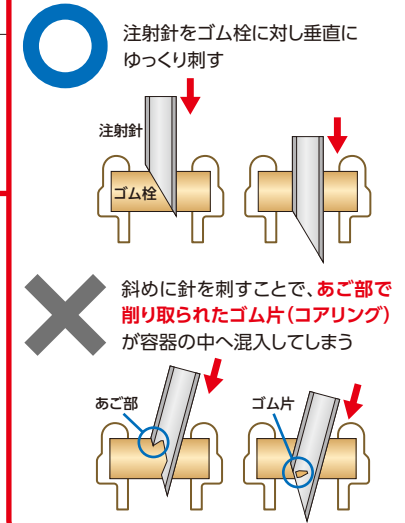
投与量[表1]に応じたバイアル、注射用水、輸液バッグを準備します。

溶解方法

- ①バイアルに19mLの注射用水を加えます。
- ②直ちに30秒間攪拌し、2~3分間静置した後、澄明な溶液であることを確認します(濃度5mg/mL)。
- ③内容物を溶解しきれない場合は、攪拌及び静置を繰り返します。
- ④容器施栓系に欠陥・変色がなく、溶液中に微粒子がないことを目視で確認します。欠陥・変色や微粒子がみられた場合は使用しないでください。

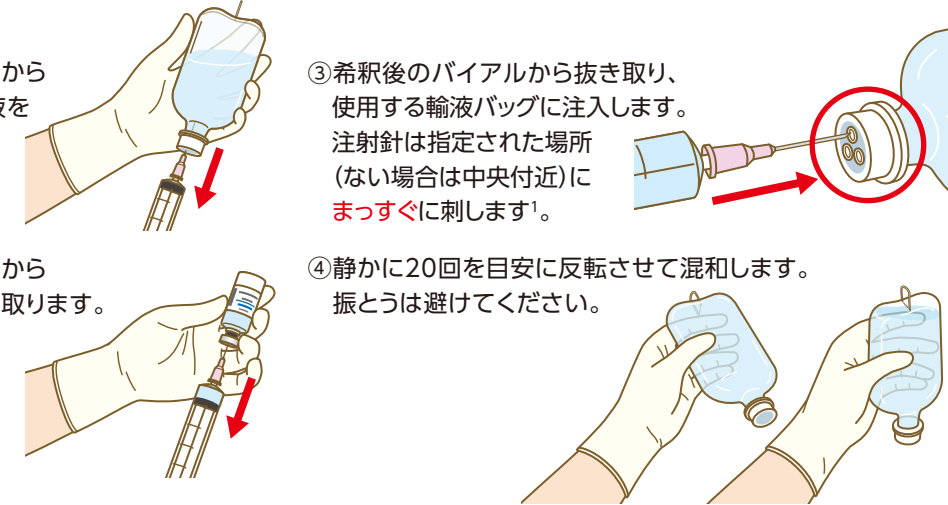


コアリングの発生に注意!



希釈方法

- ①[表2]に示す希釈後のバイアルから抜取る量と同量の生理食塩液を輸液バッグから抜き取り、抜き取った生理食塩液を廃棄します。
- ②[表2]に示す希釈後のバイアルから抜取る量をバイアルから抜き取ります。体重3.5kg以上40kg未満の小児用に調製した場合には、バイアルに残った未使用の希釈液は廃棄します。
- ③希釈後のバイアルから抜き取り、使用する輸液バッグに注入します。注射針は指定された場所(ない場合は中央付近)にまっすぐに刺します¹⁾。
- ④静かに20回を目安に反転させて混和します。振とうは避けてください。



投与

- ①[表3]に示した投与速度で1日1回点滴静注を行います。



8. 重要な基本的注意(抜粋)
- 8.2 Infusion Reaction, アナフィラキシーを含む過敏症があらわれることがあるので、患者の状態十分に観察するとともに、異常が認められた場合には直ちに投与を中止し、適切な処置を行うこと。また、これらの発現を回避できる可能性があるため、本剤の緩徐な投与を考慮すること。[7.1, 11.1.2 参照]
- 14.1 薬剤調製時の注意(抜粋)
- 14.1.1 再溶解には、注射用水のみを用いること。
- 14.1.6 注射用水で溶解してから、20~25℃で24時間又は2~8℃で48時間以内に使用すること¹⁾。
- 14.2 薬剤投与時の注意(抜粋)
- 14.2.1 他の薬剤と同時に投与しないこと。生理食塩液以外との適合性は不明である。

¹⁾ 社内資料 (REP-22251 In-Use安定性試験)

【表1】投与量

| 成人及び体重40kg以上の小児 投与初日 | | 成人及び体重40kg以上の小児 投与2日目以降 | |
|----------------------|-------------|-------------------------|-------------|
| 200mg(2バイアル) | | 100mg(1バイアル) | |
| 小児 投与初日 | | 小児 投与2日目以降 | |
| 体重(kg) | 投与量(mg) | 体重(kg) | 投与量(mg) |
| 3.5 | 17.5(1バイアル) | 3.5 | 8.8(1バイアル) |
| 4 | 20(1バイアル) | 4 | 10(1バイアル) |
| 5 | 25(1バイアル) | 5 | 12.5(1バイアル) |
| 7.5 | 37.5(1バイアル) | 7.5 | 18.8(1バイアル) |
| 10 | 50(1バイアル) | 10 | 25(1バイアル) |
| 15 | 75(1バイアル) | 15 | 37.5(1バイアル) |
| 20 | 100(1バイアル) | 20 | 50(1バイアル) |
| 25 | 125(2バイアル) | 25 | 62.5(1バイアル) |
| 30 | 150(2バイアル) | 30 | 75(1バイアル) |
| 35 | 175(2バイアル) | 35 | 87.5(1バイアル) |

【表2】希釈液の調製

| 成人及び体重40kg以上の小児 投与初日 | | | 成人及び体重40kg以上の小児 投与2日目以降 | | |
|-------------------------|-------------------------|----------------------|-------------------------|-------------------------|----------------------|
| 希釈後のバイアルから 抜き取る量(mL) | 生理食塩液に 添加後の全量(mL) | | 希釈後のバイアルから 抜き取る量(mL) | 生理食塩液に 添加後の全量(mL) | |
| 40(20×2) | 250 | | 20 | 250 | |
| 40(20×2) | 100 | | 20 | 100 | |
| 小児 投与初日 | | | 小児 投与2日目以降 | | |
| 体重(kg) | 希釈後のバイアルから 抜き取る量(mL) | 生理食塩液に 添加後の全量(mL) | 体重(kg) | 希釈後のバイアルから 抜き取る量(mL) | 生理食塩液に 添加後の全量(mL) |
| 3.5 | 3.5 | 25 | 3.5 | 1.8 | 25 |
| 4 | 4 | | | | |
| 5 | 5 | | | | |
| 7.5 | 7.5 | 50 | 7.5 | 3.8 | 50 |
| 10 | 10 | | | | |
| 15 | 15 | | | | |
| 20 | 20 | 100 | 20 | 10 | 100 |
| 25 | 25(20+5) | | | | |
| 30 | 30(20+10) | | | | |
| 35 | 35(20+15) | 250 | 35 | 17.5 | |

【表3】投与速度

| | | 投与量 | | |
|---------------------|-------|-----------|------|-----------|
| | | 輸液バッグの使用量 | 点滴時間 | 投与速度 |
| 成人及び 体重40kg以上の小児 | 250mL | | 30分 | 8.33 mL/分 |
| | | | 60分 | 4.17 mL/分 |
| | | | 120分 | 2.08 mL/分 |
| 小児 | 100mL | | 30分 | 3.33 mL/分 |
| | | | 60分 | 1.67 mL/分 |
| | | | 120分 | 0.83 mL/分 |
| 小児 | 50mL | | 30分 | 1.67 mL/分 |
| | | | 60分 | 0.83 mL/分 |
| | | | 120分 | 0.42 mL/分 |
| 小児 | 25mL | | 30分 | 0.83 mL/分 |
| | | | 60分 | 0.42 mL/分 |
| | | | 120分 | 0.21 mL/分 |

ベクルリー® 点滴静注用